



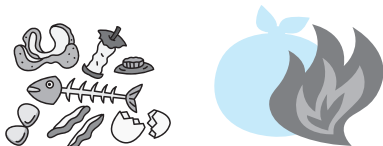
平成 23 年度

美浜町のごみ排出量を報告します (1t以下は四捨五入)

可燃ごみ

▶ 2,916 t

※前年度と比較すると 17t の減量となりました。



● 過去 5 年間の推移

年度	排出量	前年比
18	2,925 t	-
19	2,941 t	+16 t
20	2,956 t	+15 t
21	2,912 t	-44 t
22	2,933 t	+21 t
23	2,916 t	-17 t

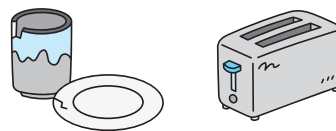
不燃ごみ・不燃粗大ごみ

● 過去 5 年間の推移

年度	排出量	前年比
18	351 t	-
19	320 t	-31 t
20	297 t	-23 t
21	288 t	-9 t
22	303 t	+15 t
23	269 t	-34 t

▶ 269 t

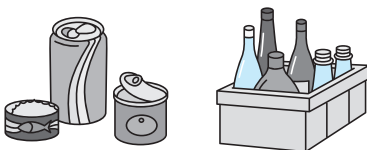
※前年度と比較すると 34t の減量となりました。



資源ごみ (缶・ビン・ペットボトル・白色トレイ)

▶ 125 t

※前年度と比較すると 7t の減量となりました。



● 過去 5 年間の推移

年度	排出量	前年比
18	131 t	-
19	140 t	+9 t
20	138 t	-2 t
21	131 t	-7 t
22	132 t	+1 t
23	125 t	-7 t

3R 運動にご協力ください

上記のとおり、平成23年度は可燃・不燃ごみの両方で減量化を達成することができました。

特に不燃・不燃粗大ごみは大幅な減となり、過去5年間で最も低い数値になりました。

ごみを減らすためには3つの「R」が重要です。そのRとは

- ・ Recycle (再利用)
- ・ Reuse (再使用)
- ・ Reduce (減らす)

です。

毎日の生活の中で、「まだ使えるかな?」、「何かに使えないかな?」、「本当に必要かな?」ということを意識していただき、できる限りごみを出さない生活を心がけてください。

平成24年度も引き続きごみの減量化を達成することができるよう、町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

※お問い合わせ先

町住民環境課(担当・田村)

☎ 32-6703



美浜発電所の状況



今回の報告では、4月19日から5月18日までの美浜発電所の状況等についてお知らせします。

全国原子力発電所所在市町村協議会の総会が開催されました

5月11日に、全国町村会館（東京）で全国原子力発電所所在市町村協議会（会長・河瀬敦賀市長）の総会が開催されました。

当日は、当協議会の会員31市町村の首長及び議長等が出席し、被災地の復旧・復興をはじめ、安心安全の確保、原子力政策について取りまとめた平成24年度事業計画（案等）が審議、可決されました。また、本年度は、役員改選が行われ、審議の結果、会長には、引き続き敦賀市長が選任されるとともに、全国5ブロックから各1名選出される副会長に、若狭地域から、高浜町長が選任されました。

議案審議後に行われた国との意見



↑31市町村の首長及び議長等が出席し開催された総会

交換では、経済産業省や内閣府等の関係機関出席のもと、原子力発電を取り巻く課題や問題点について活発な意見交換が交わされました。

意見交換で山口町長は、美浜町が原子力発電所を誘致してから今日に至るまで努力、また資源やエネルギー・環境問題における現状等を踏まえ、次の2点について国の見解を求めました。

問1 今年の夏頃にエネルギー政策を示すとのことだが、国の動向を見ると、原子力発電はエネルギーの生産だけに期待され、資源や環境問題が議論されていないように感じるが、国の見解を伺いたい。

問2 現在、再稼働の前提となるストレステストの1次評価を提出している発電所は20基あるが、大飯3・4号機を除き、その他の発電所の今後が見通せない。発電所の安全を支える技術作業員の流出が懸念されることから、技術作業員を保護する雇用対策を講じていただきたい。

このことについて、経済産業省からは、

答1 エネルギー政策の策定を進めるエネルギー・環境会議では、原子力政策を徹底検証し、新たな姿を追求することを基本理念としている。原子力発電の意義については、発電だけ

でなく、環境や資源も重要な要素であり、このことも含め議論を進めている。

答2 技術作業員の確保及び雇用については、現段階では、まだ事業者が雇用を確保できるが、原子力発電所が停止する状況が更に長引けば、いろいろなところに影響が出てくる。国が直接雇用するわけにはいかない。経営者の判断もあるが、雇用に係る支援制度を活用いただきたい。国としては、これまで日本のエネルギー安定供給を支えてきていただいた立地自治体の想いや歴史を重く受け止めている。

と答えました。

町では、今後も当協議会と連携しながら、原子力発電を取り巻く課題や問題に取り組んでいきます。



↑国との意見交換で原子力発電の必要性等を求める山口町長

美浜1号機

第25回定期検査中

(平成22年11月24日)

美浜2号機

第27回定期検査中

(平成23年12月18日)

美浜3号機

第25回定期検査中

(平成23年5月14日)